

# TX 開通が守谷市を変えた!?

茗溪学園中学校  
2年 柳川 真珠

## <動機>

TX(つくばエクスプレス)が開通して約20年。私は、TXを利用して毎日通学し、緑豊かなこの守谷市で、とても便利な毎を送ることができています。しかし、祖父母や両親から、TX開通前は、今とは全く違った風景が広がっていたと聞きました。そこで、TX開通が守谷市にもたらした影響や変化について興味を湧き、調べてみることにしました。

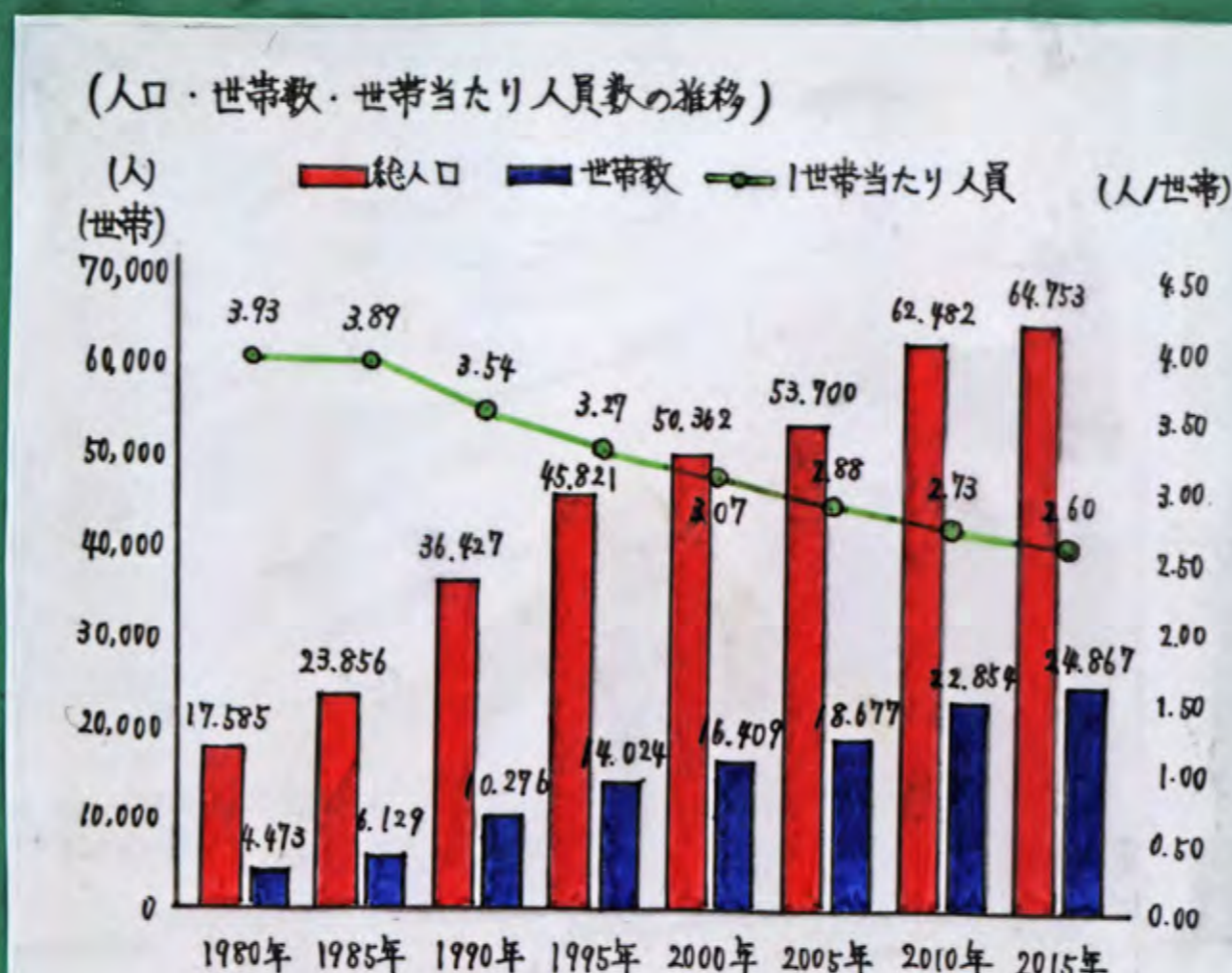


## <守谷市の概要>

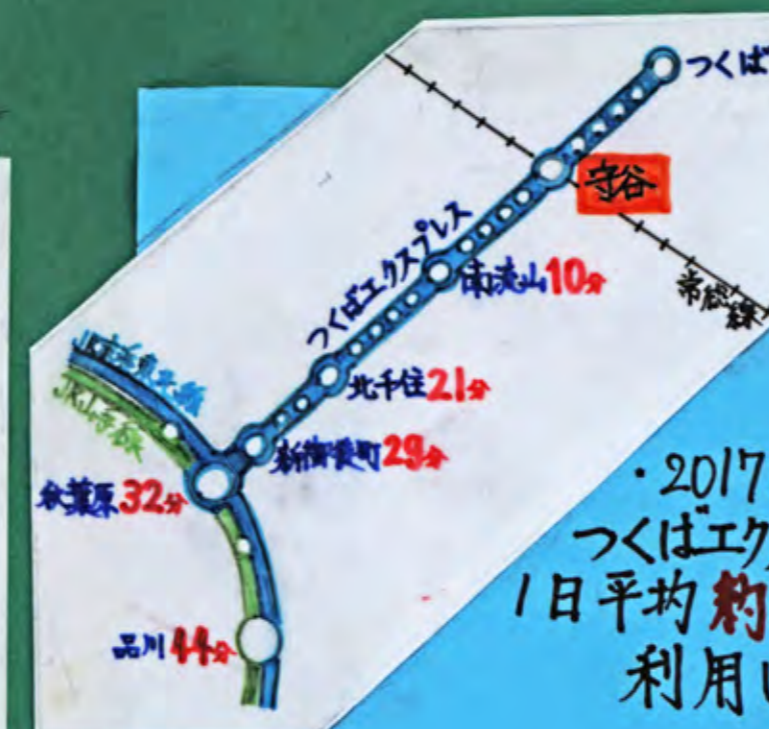
(位置) 東経 139°58'32"  
北緯 35°57'05"  
(広さ) 東西7.50km  
南北7.20km  
(海拔) 20m  
(面積) 35.71km<sup>2</sup>  
(人口) 70,259人  
世帯数 29,615世帯



## 守谷市の人口推移

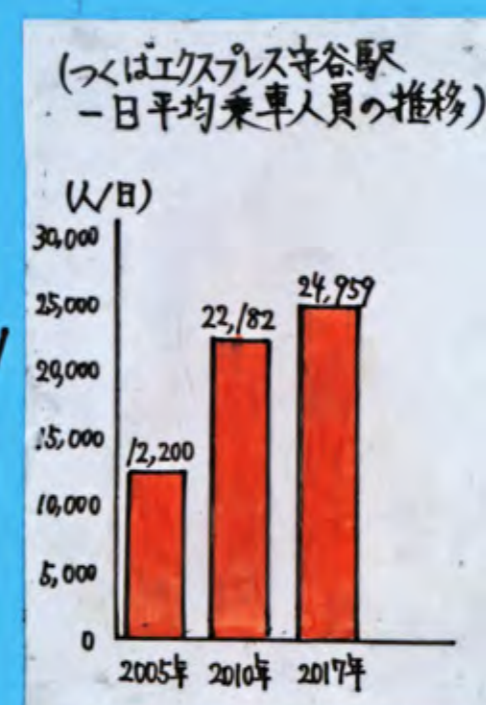


★つくばエクスプレス開業の2005年(平成17年)に、続く5年間で約9千人の大幅な増加となった。



つくばエクスプレスを利用することによって、守谷駅から秋葉原駅まで最短32分で行くことができる。

・2017年時点で、つくばエクスプレス守谷駅を1日平均約25000人が利用している。



住みよさランキング  
2008年 全国 1位  
自然を感じることができる環境!  
子育て世帯が安心して暮らせる!

商業施設が充実!!  
交通の便が良い!

守谷市本町で生まれ育った60代男性

にインタビュー!

TX公式キャラクター



スピードくん



1990年頃 守谷市本町の通り

「TX開通前と開通後の守谷市についてどう思われますか?」  
TX開通前は、常総線の駅の近くに商店街がありましたが、少々古く、不便さを感じていました。TX開通によって、守谷駅が新しくなり、駅前が整備されたことで、飲食店が増え、都会的になったと思います。マンションやアパートもたくさん建ち、人口もとても増えました。乗り換えなしで都内まで約30分~40分で行けるようになり、生活がとても便利になりました。

## <目的>

TX開通前と開通後と比較してTX開通が守谷市にどのような変化や影響をもたらしたかを調査することとした。

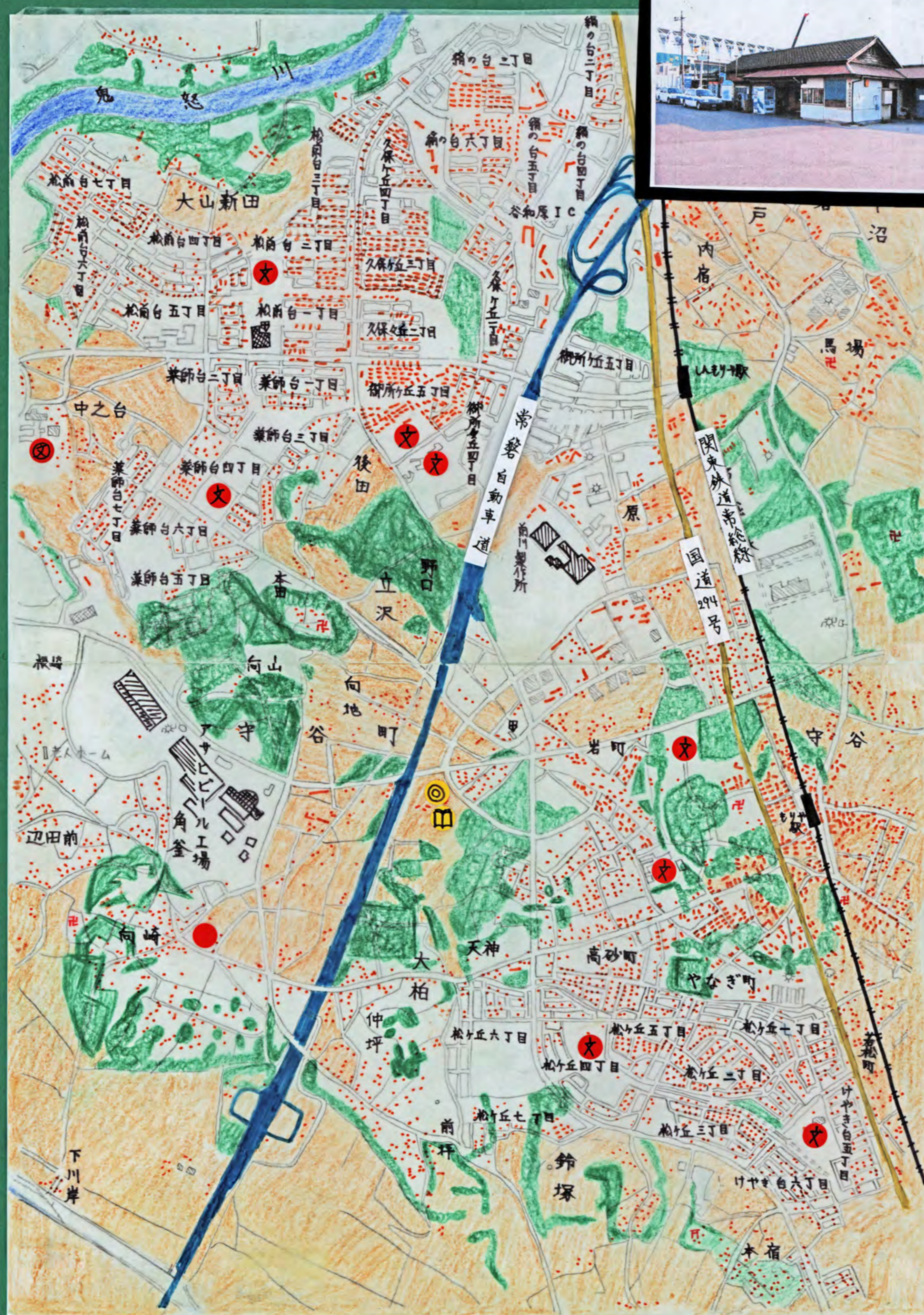
## <調査方法>

- 守谷市の公式ホームページや市立図書館で地域情報について探してみる。
- 国土地理院ホームページより、年代別の地図を比較する。
- 守谷市をじっくり観察しながら見て回る。
- 守谷市内に長く住んでいる方に直接お話を聞いてみる。

## <参考文献>

- (守谷市公式ホームページ) 守谷市、70人なとこ? (2022年8月18日)
- (茨城県公式ホームページ) 国勢調査結果データからみた守谷市におけるTX開通による効果・影響について (2022年8月18日)
- (国土地理院公式ホームページ) 地理院地図 地図空中写真等の刊行物・提供物 (守谷市立地適正化計画) 第2章 守谷市の現状と課題 (2022年8月18日)
- (国土地理院地図) 平成7年6月1日発行
- (令和元年7月1日発行) 守谷町村制施行100周年記念誌
- 「守谷ものがたり」写真つづり一世紀 (2022.1.10)
- 守谷の20年前と今 (2022.7.10)
- 街のきおく vol.6 (つくばエクスプレス公式ホームページ) TXききず (2022年8月18日)

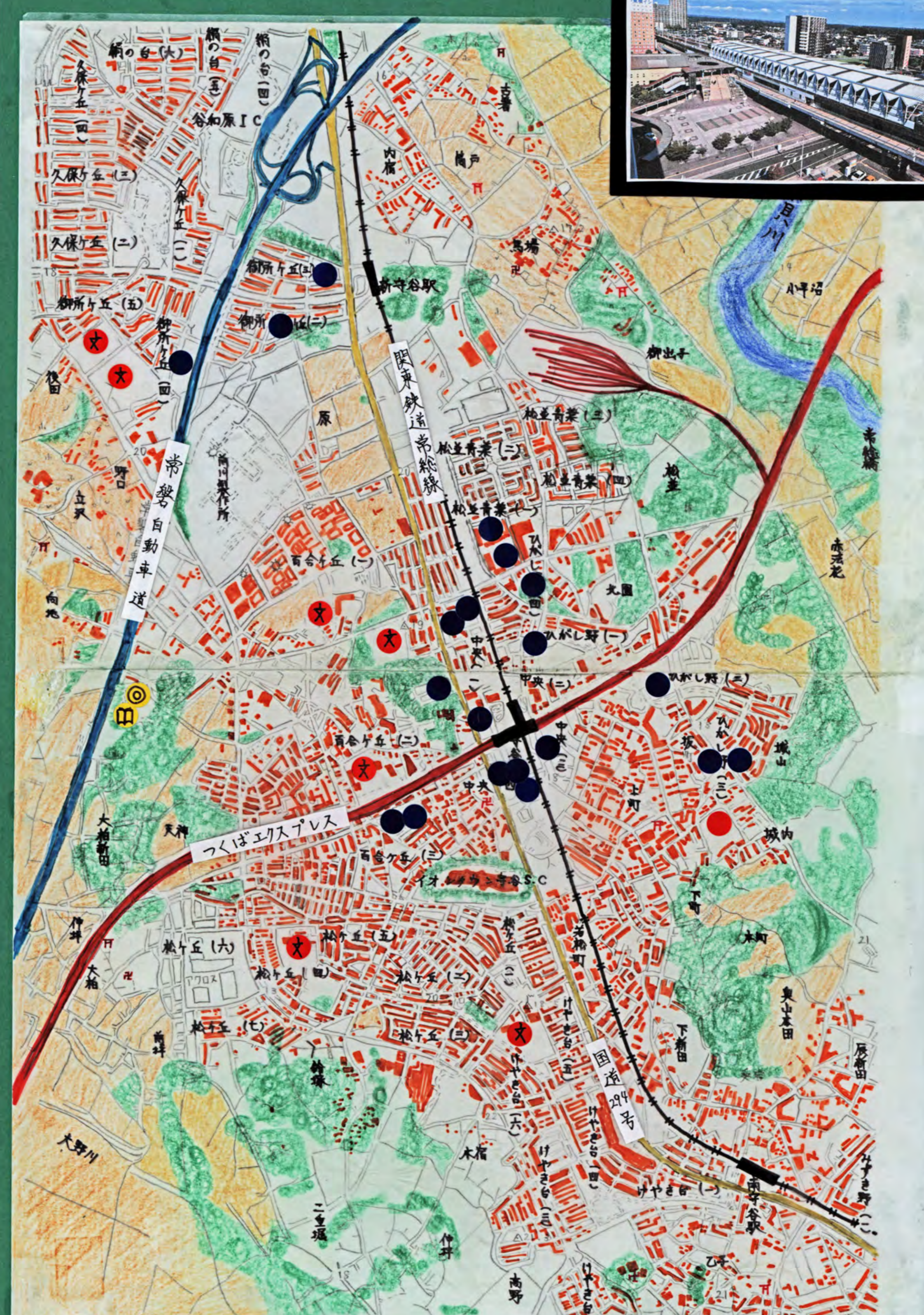
〔1995年 守谷市 地図〕



2000年頃の 関東鉄道常総線守谷駅



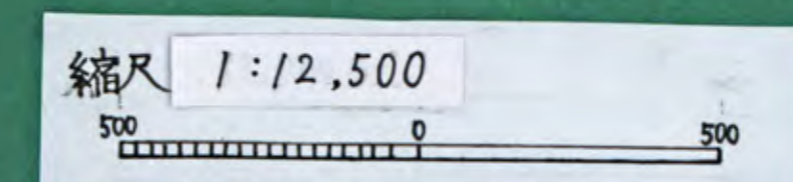
〔2019年 守谷市 地図〕



2022年8月自宅から撮影した守谷駅前



- 学校
- 集合住宅
- 市役所・図書館
- 住宅地
- 森林
- 田畑



## <TX開通前と開通後を比較してみても (1995年頃) (2005年以降) わかったこと>

- ① 東京都心等への通勤者を中心に新たな住民が転入することによって人口が大幅に増加した。
- ② 人口が増えたことにより、子供の数が増え、学校の新築や増設工事をして、受け入れ人数を増やしている。
- ③ 1995年頃は昔ながらの戸建てが町全体に建っていたが、現在は守谷駅周辺が住宅地になり、マンションやアパートの数が大幅に増加した。
- ④ 道路や宅地の整備が進み、きれいな街並みに変化した。
- ⑤ 森や畑の緑被率はほとんど変化せず、現在も60%を維持している。
- ⑥ 商業施設や飲食店が増え、生活がより便利になった。
- ⑦ のどかな町並み⇒近代的な街並みに変化した!!

## <まとめーこれからの守谷市ー>

今回調査したことから、守谷市はつくばエクスプレスの開通により自然と共生しながら、便利な生活を送れる素敵な街に変化したと思います。しかし、良い影響や変化をたくさん受けた一方で、人口増加による、急速な高齢化の進行が予測され、人口減少が始まっている住宅団地もできています。例えば、シェアハウスを増やすことで、空家の発生を抑制したり、マイカーを持たなくても生活ができる公共交通網の整備を進めたり、さらなる守谷市の発展のために取り組まなければならない課題がたくさん見えてきました。